

編集発行

たのしくリサイクル編集委員会

新宿区立新宿リサイクル活動センター

新宿区高田馬場4-10-2

Tel : 03(5330)5374

Fax : 03(5330)5371

http://www.shinjuku-rc.org/



たのしく



新宿区立
リサイクル活動センター
～新宿・西早稲田～

News

修理をして 長持ち!

日用品修理をご利用ください

環境に配慮した取組

リサイクル活動センターでは、日用品修理事業として「洋服のリフォーム&お直し」と「包丁研ぎ」を行っています。修理や手入れをして、物を大切に、長く使うことは、3R (Reduce Reuse Recycle) 活動には欠かせません。

当センター1階の「もいちど倶楽部」店内に、日用品修理の受付があります。是非ご利用ください。修理や手入れのご相談を専門の担当者が承ります。



洋服のリフォーム&お直し【毎週水・土・日曜日 午前11時～午後3時30分】(後日渡し)

修理に持ち込まれるのは、長年使っていて「愛着がある」洋服が多いようです。「愛着がある」とは、着ていて落ち着く、自分の体形や動きに合っている、色や形など雰囲気にも満足している、ということでしょうか。新しく安価な洋服を手に入れることも簡単ですが、古くなっても直しながら着続けることで、ご本人が満足しながら、物を大切に長持ちさせています。また、ご家族など大切な人との思い出のある洋服も、修理して着続けているという方もいらっしゃるそうです。

修理担当のIさんが使っているのは、年代物(昭和30～40年代)の工業用ミシンです。糸の調整も細かくできるので、家庭用のミシンとは使い勝手が違うそうです。長年の経験があっても布のカットは緊張する、また納期の管理や出来栄にも気を使うなど苦勞も多いですが、できあがった洋服を喜ぶお客様の笑顔がIさんの喜びであり、励みだということでした。



年代ものの工業用ミシンを使って

包丁研ぎ【毎週火・土曜日 午前10時～午後3時】(当日渡し)



講座は、座学と持参の包丁を研ぐ体験でした

毎日の料理には欠かせない包丁ですが、切れ味が悪いままで包丁をなんとなく使い続けている方が多いのでは?という思いから、今年度は、包丁研ぎ担当のMさんに講師をお願いし、包丁研ぎ講座を2回開催しました。

切れ味の悪い包丁は、食材を「ちぎり」または「おしつぶす」ことになり、食材を傷めます。逆に、切れ味のいい包丁できれいに切れると「食材が喜ぶ」「料理がおいしくなる」そうです。また、切れ味の悪い包丁でイライラしたり肩がこったりしていたが、研いだ包丁を使うとそのようなストレスがなくなった、という声も聞きます。切れ味の悪い包丁は、不快だけでなく体への負担まで、私たちに強いているようです。

切れ味のいい包丁は「食材を活かし」「料理のストレスを減らし」、料理が楽しくなるので「食生活を豊かに」します。その結果、健康向上にも繋がるでしょう。良い事づくめです。

包丁をシャープナーで研ぐことには限界があり、包丁を傷めてしまうこともあるそうです。包丁の構造を知りコツをつかめば、砥石で包丁を研ぐことはそんなに難しいことはありません。プロの料理人は毎日包丁を研ぐそうです。料理の基本は下ごしらえで、包丁は欠かせない道具。包丁は一生ものだから、手入れをして長く使うことは、「食生活」「健康」に良いだけでなく、地球にやさしい行動だと、Mさんは熱く語っていました。

※洋服のお直し・包丁研ぎ共、料金は条件によって異なります。修理の受付窓口でお尋ねください。
※年末年始・祝日等で、休業することもあります。センター事務受付までお問合せください。

委託販売のお店 もいちど倶楽部

新宿リサイクル活動センター

「もいちど倶楽部」は3R啓発・推進の一環として、当センターが運営しているリユースショップです。ご家庭で不用となった「まだ使える生活用品」を「きれいな状態」で「必要としている方」に「お手頃な値段」で提供しています。

アンケートへのご協力ありがとうございました

もいちど倶楽部利用者アンケートを11月20日から30日の10日間（休館日を除く）実施し、200名の方にご協力いただきました。ありがとうございました。

2020年から始まった新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、市場のマスクが一時品薄状態に陥り、またリユース品では、機能等の信頼性の判断が困難であるという理由で、それまで出品可能だったマスクの出品受付を一時停止しました。時が経ち、ようやく緊張も解け平常にもどってきたので、今年度、令和6年4月からマスクは完全パッケージ品に限り、出品受付を再開しました。

マスクの出品受付再開について、1階リユース品のお店「もいちど倶楽部」店内、レジ前にある「もいちど倶楽部 掲示板」にてお知らせをしました。今回のアンケートの中で、掲示板の周知をご存じかどうか伺いましたが、「知っていた」が約3割、「知らなかった」が約7割という結果でした。



また、「もいちど倶楽部 掲示板」の掲示物を読んだことがあるか」という質問に対しては、「ある」が約6割、「ない」が約4割でした。

アンケートではその他、もいちど倶楽部を「いつも楽しく拝見している」「とても良い活動だと思う」など、楽しんで施設を利用させていただいているお声も多くいただきました。

今回のアンケート結果をもとに、今後もより良い「もいちど倶楽部の運営」に努めてまいります。



1階「もいちど倶楽部 掲示板」店内掲示板（レジ前）

◆ 掲示板をご覧ください!!

- ・「出品物預かり変更点」「お知らせやお願い」など、もいちど倶楽部に関する情報を、随時掲示板でお知らせしています。
- ・過去の掲示物はファイルにまとめて、掲示板下にございます。ご自由にご覧いただけます。

第12回アトムフェスタ 令和6年11月3日（日）午前10時～午後3時

高田馬場で誕生し新宿未来特使である「鉄腕アトム」にちなんで名付けたイベントです。「新宿リサイクル活動センター」「高田馬場福祉作業所」「高田馬場駅第一自転車等駐輪場」の複合施設で開催しました。

今回はコロナ禍後、久しぶりに「新宿リサイクル活動センター」「高田馬場福祉作業所」を開放して開催しました。予報ではあまり天気良くないようでしたが、当日は晴天で暖かくお出かけ日和の一日となり、450の方が来館してくださいました。

ブース出展では『牛乳パックリサイクルのクイズ』『新宿生まれのエコ染色で新宿の自然を染めよう!』『あまり毛糸で指編みマフラー作り』『おもちゃ病院 おもちゃ修理』『新宿環境アクションポイント 登録』『絵本の交換会』『資源の分別をしてみよう（資源分別ゲーム）』『福祉施設の手作り商品販売』などで、3Rについて楽しく体験できました。

ステージプログラムでは、『マジックショー』『お話し会（絵本・紙芝居）』『リフォームファッションショー（古布をリメイクした作品のファッションショー）』を行いました。

ベーカリーカフェ「まりそる」も営業し、焼きたてパン、コーヒーなどの飲み物も大変好評でした。その他、ポップコーンの模擬店、どんぶりやクレープなどのキッチンカーも出店し、建物の外も賑わいました。



資源分別ゲーム（新宿清掃事務所）

環境リサイクル講座

新宿環境リサイクル活動の会です!

一緒に活動する会員も
募集中です!!

講座・講習会 4月から9月までの予定

2025年 4月 17日(木)	新聞紙からペパバッグ作り 午後
24日(木)	古布からポレロ風肩掛け作り 午後
5月 16日(金)	タオルからぞうり作り 終日
29日(木)	古布からワイドパンツ作り① 終日
6月 12日(木)	古布から夏のリバーシブル帽子作り 終日
25日(水)	古布から夏のブラウス作り 終日
7月 11日(金)	古紙から蛇腹のカードケース作り 午後
25日(金)	傘の布から簡単ナップザック作り 終日
9月 10日(水)	古布からおしゃれエプロンドレス作り 終日
18日(木)	古布からリバーシブルベスト作り 終日

★楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする環境講座を、センターと共に開催しています。

★講師はみんな新宿区民です。ご興味のある方は、センター受付までお問合せください。



活動の様子は
こちらから!
(Instagram)



(作品例)
傘の布から
ナップザック作り

内容が変更になる場合があります。『広報新宿』『講座講習会チラシ』にてご確認ください。

<時間> 午後…13～16時 終日…10～16時



持続可能な開発目標（SDGs）と、新宿環境リサイクル活動の会

第9回 思い出の品を直して使い、さらに思いを重ねていく

洋服など身につけて使うものを「思い出商品」といいます。「あのジャケットを着たのは初めてのデートの時だった」などと、服には思い出がくっついている。捨てたら思い出まで消えてしまうようで捨てられず、家の中にモノが増えていってしまうのだそうです。

我が家も捨てられないものの一つに、古い紺色のコートがあります。普通のウールなのですが、軽くて暖かくて肌触りは抜群。かつてこれを着ていた人が、第一線でいきいきと働いていた姿まで浮かんできます。確かに「思い出商品」だと胸が痛くなりました。ゆかりの者が引き継ぐべきなのですが、虫に食われた穴が多すぎて使うのはためらわれます。

なんとか直せないだろうか、今どき洋服なんて直してくれる人がいるのだろうかとかダメ元で調べました。すると意外にも洋服を直す専門の会社が、全国にたくさんあることがわかりました。行ったことのある店の名前もいくつかあります。

気づかなかったことを不思議に思い、足を運んでみて謎が解けました。どの店も店構えは小さくて、受付カウンターがあるだけなのです。販売する物を並べているわけではないですし、少し目を引く店でも、直した品物の前と後の写真を並べている程度です。店によっては色とりどりの糸巻きがたくさん並べられているところもあ

り、中から実際に手直しをしているロックミシンの音が聞こえます。

店の前にいた方にお聞きすると、これから気に入ったジーンズを直そうとしているそう。「長年の着心地とか、着て出かけた時の思い出もあるから、コレじゃなきゃダメ。きれいに直して下さるから大切に使い続けられるし、ますます思いが深くなるんです」とのこと。

我が家の古いコートについてお店の方に尋ねると、どう直すかについては、実物を持っていけば個別に相談に乗ってくれるとのこと、救われた気持ちになりました。

他にも、皮の鞆、靴、財布、また家具なども直せるようです。例えばリビングの椅子を、座面のみ貼り直して座り心地をよくし、小さな傷やシミは思い出としてそのまま使うことも可能。捨てないで直して使うのは、手間もお金もかかりますが、長く使うことを考えれば、いいものを、じっくり研究して、よくよく選んで買うことにもつながります。

つながりや思い出を大切に暮らすは、モノも人も大切な、ゆったりとした日々になりそうです。



直営講座、協働講座、出前講座、環境学習を行いました

新宿リサイクル活動センターでは、独自企画の直営講座や協働講座と、依頼を受けて出かける出前講座、子ども向け、大人向けあわせて年間約 30 講座行い、多くの方にご参加いただきました。その他に環境に配慮した当センターの施設見学や 3 R 環境学習の受け入れも行い、様々な形で 3 R の普及啓発ができました。

子ども向けの「クリスマスリース作り」では、環境に配慮した壁面緑化としてセンターで育てている常緑のツタ植物、ヘデラカナリエンススを利用してリースの台を作りました。ツタの扱いに苦戦していた子どもたちも、松ぼっくりやリボンで飾りつけを終えると、とても満足そうでした。



「クリスマスリース作り」(12月8日)

センターで行っている包丁研ぎの担当者に講師を依頼し「包丁研ぎの座学と実技」(9月8日、12月13日)を行い、包丁の歴史や構造、砥石で研ぐコツを学んでいただきました。(関連記事は 1 頁に紹介)



「おもちゃ修理の先生から電気を学ぼう」(12月26日)

また、センターのおもちゃ修理の先生に講師を依頼し「おもちゃ修理の先生から電池を学ぼう(お酢電池の実験)」を行いました。電池の正しい使い方と、地球温暖化防止対策の一つである再生可能エネルギーにまつわり、お酢を使った発電で電子オルゴールを鳴らす実験も行いました。

「わくわく書育ランド書初め会」は一般社団法人エコ再生紙振興会所属の書家である和田華仙氏を講師にお招きし書道紙リサイクルの話と、書道塾、そして書道パフォーマンスの披露という贅沢な内容でした。



「わくわく書育ランド」(1月5日)

- ★直営講座・協働講座は「広報新宿」と当センター発行の「講座・講習会」チラシやホームページで参加者を募集しています。(新宿区在住・在勤・在学の方向け)
- ★出前講座は、新宿区内の団体様からご依頼いただき、出張いたします。

◆ 家具のリユース事業

西早稲田リサイクル活動センター



西早稲田リサイクル活動センターでは、家具のリユース事業を行っています。家庭で不用になった家具で、再生可能なものを無料で引き取ります。引き取った家具は簡単な修理や清掃を行ってから、センター常設展示場で販売します。販売中の家具は、センターのwebページ「家具展示一覧」※1や、ジモティーのWEBページ「ニシワセダリサイクル」※2で見ることができます。



バードコール(作品例)

引き取っても、残念ながら再生できなかった家具は捨てることとなりますが、部品の一部は「おもちゃ作り」に活用します。今年度は9月23日(月・祝)の早稲田地球感謝祭、11月10日(日)の西早稲田商店会地蔵まつりで「家具の廃材から作るバードコール作り」を行いました。子どもたちに人気のワークショップで、会場には鳥の鳴き声に似た音が響き渡りました。



ワークショップの様子

◆ 新宿環境アクションポイント 《アプリで登録》

【1】「新宿エコ自慢ポイント」から名称が変わり、より充実した内容になりました。

【2】アプリで利用登録・ポイント付与ができます

- ・新宿環境アクションポイントアプリをスマートフォンにダウンロード、利用登録すると、新宿環境アクションポイントに参加できます。
- ・「新宿エコ自慢ポイント」の紙カードのご利用は令和7年3月31日をもって終了となります。

【3】ポイント付与対象例

新宿区食品ロス削減協力店の利用、指定された環境講座やイベントへの参加、指定されたフードドライブとして食品の提供、電気・ガス使用量の削減(前年同月比)、

【4】貯まったポイントは、環境に優しい景品と交換できます



詳しくは二次元コードからご確認をお願いします。
(ゼロカーボンシティ新宿のキャラクター「もんぼん」)